

スマートフォン向けオーディオブックアプリ『kikel.jp』で
フジテレビ人気女子アナの朗読を録りおろした、夏目漱石の「夢十夜」を配信！

(株)エムティーアイが運営する、プロの読み手が様々な書籍を朗読するスマートフォン向けオーディオブックアプリ『kikel.jp』は、9月6日(金)よりフジテレビの人気アナウンサー4名が朗読したオリジナル作品、夏目漱石の小説「夢十夜」を配信します。

『kikel.jp』は小説・絵本・落語など、幅広い世代が興味を持つ作品を、目で読むのではなく耳で聴いて楽しめる、国内唯一の定額聴き放題のオーディオブック配信サービスです。

全作品、読み手にはアナウンサーや有名声優など、声に定評があるプロを起用していますが、今回初めて、西山喜久恵さんをはじめとする、フジテレビの女性アナウンサーが、『kikel.jp』のために「夢十夜」を朗読しました。彼女達ならではの質の高い朗読で、物語の幻想的な世界を楽しめます。

◆初のフジテレビアナウンサーによる、オリジナル録りおろし作品！

『kikel.jp』では、これまでもフジテレビアナウンサーが朗読する作品を配信してきましたが、今回の「夢十夜」は、初めて『kikel.jp』のためだけに朗読してくれた、ここでしか聴けないオリジナル作品です。

朗読を担当したのは、西山喜久恵さん・石本沙織さん・梅津弥英子さん・川野良子さんの実力派アナウンサー4名です。

プロならではの滑らかで正確な語りはもちろん、豊かな表現力も相まって、自然と物語の中に引き込まれ、「夢十夜」の世界を堪能できます。

◆夏目漱石の幻想的な世界を、人気女子アナの朗読で再現！

夏目漱石の小説「夢十夜」は、「第一夜」から「第十夜」までの10話からなる、夢の世界を綴った短編作品で、「こんな夢を見た」という書き出しで始まる幻想的な物語です。

4名のアナウンサーの巧みな話術で、「夢十夜」を読んだことがない人はもちろん、読んだことがある人にも、目で読む物語とはひと味違った「耳で読む」名作が楽しめます。

- ・西山喜久恵さん： 「第一夜」「第六夜」「第十夜」
- ・石本沙織さん： 「第二夜」「第五夜」
- ・梅津弥英子さん： 「第三夜」「第八夜」
- ・川野良子さん： 「第四夜」「第七夜」「第九夜」

『kikel.jp』では、今後も読み手にこだわった高品質の朗読作品を提供し、「耳で読む新しい読書のカタチ」を提案していきます。



サイト名	kikel.jp
課金額(税込)	iOS: 月額 250 円 Android、Windows8: 月額 315 円
サイト概要	有名アナウンサーや声優など、プロの読み手が本を朗読してくれるオーディオブックサービス。 小説・絵本・落語など、幅広い世代が楽しめる作品を、文字を目で読まずに、耳で聴いて楽しめます。 定額ですべての作品が聴き放題です。
アクセス方法	スマートフォン・タブレットから『kikel.jp』で検索 または、 http://kikel.jp/ にアクセス

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報・IR 室
TEL :03-5333-6323 FAX: 03-3320-0189
E-mail: mtipr@mti.co.jp URL: <http://www.mti.co.jp>

一般のお客様からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ コンタクトセンター
E-mail: kikeljp@cc.mti.co.jp